



2025年 1月 27日

吉村 悟 様

新日本婦人の会 城東支部
支部長 島 弘子

要 望 書

日頃より区民のためにご尽力されていることに感謝いたします。

新日本婦人の会は暮らしの向上や子どもの幸せ、平和やジェンダー平等、持続可能な開発目標(SDGs)の実現めざして活動する国連NGOです。

今年度も、新婦人城東支部として下記の項目で要望書を提出させていただきます。昨年から継続の項目もたくさんありますがご回答のほどよろしくお願ひ致します。

1、小学校の統廃合について

条例で統廃合の対象になっている小学校(森之宮・中浜)の統廃合問題について、また、今福・放出小学校の整備計画変更など、進捗状況をお聞かせ下さい。私たちは、小規模校では一人ひとりの子どもに教師の目が行き届き、子どもたちがよく知り合い人間関係も深まり子どもの成長発達にとって教育的な価値をもつと考え、以前から少人数学級の推進を求めて統廃合はやめてほしいと訴えています。小学校は地域の大切な防災拠点でもあり、地域コミュニティの発展に必要なものです。学校関係者と地域住民の間での十分な話し合いをしていただき、一方的な統廃合はやめて下さい。また、学校跡地は地域の避難所、コミュニティの場として残して下さい。

2、すべての子どもの健やかな成長を保障する学校教育について

城東区内での不登校や発達に関する相談体制や、取られている対策についてお聞かせ下さい。正規の教職員を増やし、小中学校の全学年を20~25人の少人数学級にして下さい。

小学校の体育館に、早急にエアコンを設置して下さい。

学校トイレの個室に返却不要の生理用品を置いて下さい。

3、災害に強い安全で住み続けられる、やさしい街づくりについて

避難所となる小学校の体育館に早急にエアコンを設置して下さい。また洋式トイレ、空調設備、飲料水や、プライバシー確保などジェンダー視点での避難所の整備を行って下さい。防災拠点での自然エネルギー発電設備、蓄電設備等の設置の計画をもち、さらに促進して下さい。昨年11月の大雨で平野川の水位が高くなり、中浜地域の衛門橋付近は越水寸前の危険な状況でした。いつも不安を抱えている地域です。どのような対策が講じられているかお聞かせ下さい。

公園の管理は市が責任もって取組むよう働きかけて下さい。公園や歩道の草刈りの回数を増やし、切る必要のない樹木の伐採はやめて下さい。

1月末から「大阪市内全域路上喫煙禁止」となり、公園の側に市管理の建物と思われる喫煙所が設けてあるのを見かけます。この喫煙所ができた経緯や、鍵や火元、夜間管理など、どうなっているのかお聞かせ下さい。

道路の白線の引き直し、歩道や道路改修を積極的にすすめて下さい。
誰もが気軽に安価で使える集会所を作り、開放して下さい。

4、ジェンダー平等の大坂市、城東区をめざして

「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づく施策「女性つながりサポート事業」について現在の事業内容、相談件数などお聞かせ下さい。
施策のための予算を充実させ、正規職員を増やすなど体制を整えて下さい。
区役所の女性トイレ個室に生理用品と自動のサニタリーボックスを設置して下さい。

5、自衛官募集のための名簿提供について

自衛官募集のために子どもたちの名簿を本人の同意なしに提供しないで下さい。「除外申請」ができるなどを、引き続き広く知らせるようお願いします。また、教育、市民生活、防災への自衛隊の介入や、防災の名を借りた広報、PR活動をしないで下さい。

6、「食料無料市場」について

長引く物価高騰で区民の暮らしは逼迫し、とりわけ低所得者の生活はより困難になっている中、複数の団体が協力して「食料無料市場」を開催し毎回180～200人の方が来られています。しかし、運営面では各団体とも財政面で困難を抱えています。区役所内にチラシを置いたり広報掲載での情報提供、会場の確保、物資の提供など行政の援助をお願いします。